

～ボランティアの声～

- ① 通訳・翻訳に際し、心がけていることは？
- ② 経済交流発展のために、私たちは何を学ぶべきか？（私見）
- ③ 長く通訳ボランティアをなさっている方は…以前と最近の経済交流に対するニーズや考え方等の違い。また、どういったことからそう感じるのか？

英語通訳・翻訳 Mさん

（大使館表敬訪問、インターナショナル・フェスティバル など）

- ①できるだけ要点を押さえた無駄のない訳と、双方の意図が伝わるよう心がけています。
- ②先方が日本または川崎市に何を期待し、何を必要としているのか等を考慮して対応することが必要だと思います。また、文化、歴史、社会の背景を学び彼らのビジネスのやり方に配慮することが大切だと思います。日本中心の考え方で対応するのではなく彼らの目線に立つことが重要だと思います。

英語通訳 Kさん

（ラオス経済交流団セミナー及びレセプション）

- ①事前調査・学習をし、確認します。
 - ・主要議題と当該国／日本の関係及び経緯
 - ・先方キーマンの氏名、役職
 - ・先方経済／社会の状況
 - ・セミナー等で使われる専門用語
 - ・その時点の国際為替レート
- ②1990年代の経済交流は、日本の製品の輸出を強力に進めるのが大きな流れでした。また、外国も高品質、低価格の日本製品を積極的に受け入れていました。しかし、現在は「相互補完関係」でなければ経済交流は成り立ちません。
発展途上国でも、例えば、資源の輸出の見返りとして日本企業の進出を受け入れ、自国の雇用促進を図ろうとしています。
つまり、私達は「当該国と何が相互補完関係を作る事が出来るか」を国際的な視野に立って学ぶべきでしょう。
- ③かつては、電子部品や電子機器が中心でしたが、近年はとりわけエコ及び環境技術関係への関心が急激に高まっています。
 - ・国際環境技術展での来訪者の調査活動がハッキリ示している
 - ・経済交流の場でも、エコビジネス、環境ビジネスに関する議論や引き合いが増えている

英語翻訳 Sさん

(友好都市、リューベック・ブレーメン・ザルツブルクへの市民交流団で行かれる方の市長や市民の方へのあいさつ文 など)

- ①特に日本文化特有のことばは意味だけでなく、内容を調べよく理解したうえで訳すこと。内容が同じようでも、誰に対してのあいさつ文かによって文章の形式を変えること。
 - ②海外企業とコミュニケーションする場合、ことばだけの問題ではなくお互いに意思疎通が難しくなる時があります。海外企業は、日本国内でのペースややり方と違うということ意識しながら、直接話す、訪問するなど、密に連絡をとることが重要だと思います。
-

中国語通訳 Fさん

(国際環境展示会、瀋陽音楽院訪日の通訳 など)

- ①私は通訳・翻訳に際し、忠実で正確な通訳・翻訳をすることが基本だと考えております。言語能力がいうまでもなく、通訳・翻訳のスキルと責任感も非常に重要です。

例えば通訳の場合、素早く両サイドの話の核心を掴み、ある程度の想像力が必要ですが、勝手な思い込みは絶対してはいけません。このバランスをうまく調整しながら正確に通訳することを心がけています。

もう一つ大事なことは、わからなかった時、無責任にごまかすのではなく素直にもう一度聞くことです。微妙なニュアンスでの内容を違う方向に導いていて相手の気持ちをうまく伝えられない場合があるからです。

- ②ボランティア通訳・翻訳は非ボランティア通訳の仕事と比べて、簡単であり、高度なスキルが要らないと思いがちですが、日々の勉強、事前準備、それと何より高度な責任感を持つことが大事だと考えております。

そして、研修制度の充実によって、情報や意見の交換、ベテラン通訳・翻訳者から学んだり、新米スタッフの声を聞いたり、様々な工夫が必要です。この仕事は大変ですが、やりがいと達成感を感じ、人のために役立っていると感じられるので、心からこの仕事が好きです。

今後もレベルの高い仕事も任せられるように、通訳・翻訳のスキルも磨いていきたいです。

ポルトガル語翻訳 Gさん

(ハロー川崎 翻訳)

- ①ブラジルという国では子供もちろん、大人でも字を読めなかったり、様々な方がいらっしゃるのではないかと思います、なるべく簡単にわかりやすいポルトガル語翻訳することを心がけています。

②30年前くらい前のパソコンも携帯電話も普及していなかった頃に、ハローかわさき（7言語での川崎市内のニュース）のような自分の母国語での案内などがあつたらよかつたなといつも翻訳をやりながら思っています。

タガログ語通訳・翻訳 Kさん

（民家園のパンフレット翻訳、震災時の情報翻訳 など）

- ①自国を離れて住む方々の不安を少しでも取り除くことが出来ればと思いつながらお手伝いさせていただいております。そういった方々が日本で孤独にならず、日本の人々や文化に溶け込んでもらえたらと思っております。
 - ②自分と異なつた文化や価値観を尊重することと、自分の中のそれを自覚認識することです。
-

韓国朝鮮語 Kさん

（国際環境展示会通訳・翻訳）

- ①できるだけ集中して原文の意味を伝えることを心かけています。事前に資料などをいただいて準備しています。時として聞き取りができなかつたり、耳に慣れていない専門用語に不安を感じることもありますが、なるべく集中して確認しながら行うようにしています。
 - ②正確に表現し、伝える能力を持つことが重要だと思つます。言葉を聞き逃して正確な表現で伝えることができなかつと取り返しがつかない結果を招くことがありますので、事前に知識など身につけて誠実に臨むべきだと思つます。
-

中国語翻訳 Nさん

（友好都市・瀋陽へ市民交流団のあいさつ文 など）

- ①両国の文化的背景を理解する必要があると思つ。中国語にも日本語にはない言い回しがあるし、逆もまたある。二つの文化と言語の狭間にこそ効果的に伝えるノウハウが必要だと思つます。